

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：コクヨグループ様
開催場所：「コクヨー四万十・結の森」
開催日：令和4年7月15日（金）
16日（土）

参加者数：34名
（コクヨ株式会社様、
株式会社カウネット様、
県立四万十高校、
四万十町森林組合、
四万十町、高知県）



令和4年7月15日（金）、16日（土）に、コクヨ株式会社様、株式会社カウネット様、県立四万十高校、四万十町森林組合、四万十町、高知県による交流活動が行われました。

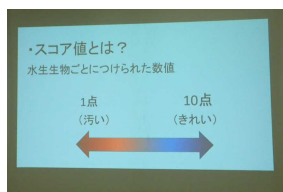
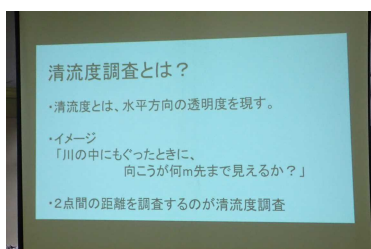
1日目は、間伐見学と四万十町森林組合の大正集成材工場見学です。その後、四万十高校へ移動し、翌日の清流基準調査についての説明が、四万十高校生により行われました。

その後、コクヨ(株)様から自社の取組についてお話しいただきました。

<説明会の様子>

高校生からは、学校の取組紹介から始まり、翌日の調査方法について説明がありました。

質疑応答では、植生の変化や清流調査で見られる生物、翌日の調査での目標点数についての質問が出ました。



水生生物で唯一スコア値が10点の“アミカ”。見つかると飛び上がるほどうれしいそうです。

調査項目	指標生物種数	ASPT値
1	10種以上	7.5以上
2	8種以上	7.0以上
3	7種以上	6.0以上
4	6種以上	5.0以上
5	5種以上	3.0以上
6	4種以上	3.0未満

コクヨ(株)様からは、今年受賞した「森林×脱炭素チャレンジ2022」林野庁長官賞を始め、自社の取り組みや経営と現場を繋ぐメディア（FAM）の視聴も！



2日目は、四万十川清流基準調査と「結の森」活動エリア見学です。

みんなで川に入り、石を持ち上げて生物がくっついていないか見てみたり、岩の下に網をくぐらせ生物がいないか確認したりして、調査を進めました。清流調査の結果、確認できた水性生物は14種類もあり、水質階級は6階級中1の「良い」という分析になりました。ここ最近の調査ではとても良い結果となったそうです。

<清流調査>



捕獲した水生生物を種類別により分けて、何の生物がいたかチェックしていきます。



<閉会式の様子>



コクヨ(株)様は、「結の森」活動エリアや四万十川見学後、高知を出発されました。

参加された皆さま、お疲れ様でした！

またのお越しをお待ちしております。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

